



平成27年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成26年11月5日

上場会社名 佐田建設株式会社 上場取引所 東
 コード番号 1826 URL http://www.satakensetsu.co.jp/
 代表者 (役職名)代表取締役社長 (氏名)荒木 徹
 問合せ先責任者 (役職名)取締役管理本部長 (氏名)田島 順一 (TEL)027(251)1551
 四半期報告書提出予定日 平成26年11月11日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成27年3月期第2四半期の連結業績(平成26年4月1日~平成26年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計) (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
27年3月期第2四半期	13,550	3.1	367	104.7	380	94.9	348	92.9
26年3月期第2四半期	13,143	9.9	179	713.1	195	883.1	180	736.1

(注) 包括利益 27年3月期第2四半期 349百万円(93.0%) 26年3月期第2四半期 180百万円(802.1%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
27年3月期第2四半期	4.49	—
26年3月期第2四半期	2.33	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
27年3月期第2四半期	18,468	8,795	47.6
26年3月期	21,404	8,562	40.0

(参考) 自己資本 27年3月期第2四半期 8,795百万円 26年3月期 8,562百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
26年3月期	—	—	—	1.50	1.50
27年3月期	—	—	—	—	—
27年3月期(予想)	—	—	—	1.50	1.50

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成27年3月期の連結業績予想(平成26年4月1日~平成27年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	31,350	△4.6	460	△41.9	457	△42.5	410	△42.3	5.28

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
 - ② ①以外の会計方針の変更 : 無
 - ③ 会計上の見積りの変更 : 無
 - ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

- ① 期末発行済株式数（自己株式を含む）
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数（四半期累計）

27年3月期2Q	77,606,166株	26年3月期	77,606,166株
27年3月期2Q	59,966株	26年3月期	56,961株
27年3月期2Q	77,547,643株	26年3月期2Q	77,552,654株

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、四半期連結財務諸表に対する四半期レビュー手続が実施中です。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料3ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報 (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	4
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	4
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	4
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	4
3. 四半期連結財務諸表	5
(1) 四半期連結貸借対照表	5
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	7
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	9
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	10
(継続企業の前提に関する注記)	10
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	10
(セグメント情報等)	11
4. 補足情報	12
(1) 生産、受注及び販売の状況	12

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間におけるわが国経済は、政府の金融経済対策により、緩やかな回復基調にあるものの、消費税の増税に伴う駆け込み需要の反動や新興国の経済成長鈍化、原材料などの価格上昇による影響が懸念されることから、先行き不透明な状況で推移しました。

当社グループはこのような状況下、受注の獲得と利益の向上に全力で取り組んで参りました。

この結果、受注高は、前年同四半期と比べ91億3千9百万円減少し149億9千6百万円（前年同四半期比37.9%減）となりました。

売上高は、前年同四半期と比べ4億7百万円増加し135億5千万円（前年同四半期比3.1%増）となりました。

繰越高は、前年同四半期と比べ67億1千4百万円減少し194億2千1百万円（前年同四半期比25.7%減）となりました。

営業利益は、比較的高利益な工事の完成と工事原価の圧縮等による改善効果により、前年同四半期に比べ1億8千8百万円増加し3億6千7百万円（前年同四半期比104.7%増）となりました。

経常利益は、前年同四半期に比べ1億8千5百万円増加し3億8千万円（前年同四半期比94.9%増）となりました。

四半期純利益は、前年同四半期に比べ1億6千7百万円増加し3億4千8百万円（前年同四半期比92.9%増）となりました。

また、建設事業におきましては、契約により工事の完成引渡し第4四半期連結会計期間に集中しているため、第1四半期連結会計期間から第3四半期連結会計期間における完成工事高に比べ、第4四半期連結会計期間の完成工事高が著しく多くなるといった季節的変動があります。

セグメントの業績（相殺消去後）を示すと、次のとおりであります。

(土木関連)

土木関連の受注高は、前年同四半期に比べ14億5千2百万円減少し44億3千6百万円（前年同四半期比24.7%減）となりました。売上高は、前年同四半期に比べ10億3千7百万円増加し49億8千8百万円（前年同四半期比26.3%増）となり、売上総利益は、前年同四半期に比べ1億2千1百万円増加し4億円（前年同四半期比43.7%増）となりました。

(建築関連)

建築関連の受注高は、前年同四半期に比べ76億9千7百万円減少し102億9千8百万円（前年同四半期比42.8%減）となりました。売上高は、前年同四半期に比べ6億4千万円減少し83億円（前年同四半期比7.2%減）となり、売上総利益は、前年同四半期に比べ7千6百万円増加し5億4千4百万円（前年同四半期比16.4%増）となりました。

(兼業事業)

兼業事業の受注高は、前年同四半期に比べ1千万円増加し2億6千1百万円（前年同四半期比4.3%増）となりました。売上高は、前年同四半期に比べ1千万円増加し2億6千1百万円（前年同四半期比4.3%増）となり、売上総利益は、前年同四半期に比べ2千8百万円減少し4千8百万円（前年同四半期比37.0%減）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

[連結財政状態]

当第2四半期連結会計期間末の総資産は、現金預金（10億9千8百万円）の増加や受取手形・完成工事未収金等（42億4千万円）の減少等により、前連結会計年度末に比べ29億3千6百万円減少し184億6千8百万円（前期比13.7%減）となりました。

負債総額は、支払手形・工事未払金等（33億6千6百万円）の減少や未成工事受入金（2億9千6百万円）の増加等により、前連結会計年度末に比べ31億6千8百万円減少し96億7千3百万円（前期比24.7%減）となりました。

純資産は、配当金の支払い（1億1千6百万円）や四半期純利益（3億4千8百万円）の計上等により、前連結会計年度末に比べ2億3千2百万円増加し87億9千5百万円（前期比2.7%増）となりました。

自己資本比率は、純資産は増加したものの総資産の減少により、前連結会計年度末に比べ7.6ポイント増加し47.6%となりました。

[連結キャッシュ・フローの状況]

当第2四半期連結累計期間末における「現金及び現金同等物の四半期末残高」は、前連結会計年度末に比べ10億9千8百万円増加し77億3千3百万円（前期比16.5%増）となりました。

各キャッシュ・フローの状況等につきましては次のとおりです。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動の結果得られた資金は、前年同四半期に比べ8億8百万円増加し12億5千3百万円（前年同四半期比181.7%増）となりました。

収入の主な内訳は、売上債権の回収42億4千万円であり、支出の主な内訳は、仕入債務の支払34億6百万円でありま

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動の結果使用した資金は、前年同四半期に比べ2百万円減少し6百万円（前年同四半期比31.3%減）となりました。

これは、主に有形固定資産の取得及び売却等によるものであります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動の結果使用した資金は、前年同四半期に比べ4億5千5百万円減少し1億4千9百万円（前年同四半期比75.3%減）となりました。

これは、主に長期借入金の返済1千6百万円及び配当金の支払1億1千2百万円等によるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

建設業界におきましては、公共投資は震災復興関連の需要が拡大し、民間設備投資も回復基調を続けているものの、労働者不足や資材価格の高騰に伴う建設コストの上昇により不透明な状況が続くものと予測されます。

当社グループは、今後更に経営資源を集中し、協働態勢を強化しコスト対応力の向上と安定した利益の確保を目指してまいります。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

3. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成26年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成26年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金預金	6,715	7,813
受取手形・完成工事未収入金等	9,531	5,291
未成工事支出金	21	78
材料貯蔵品	86	89
その他	384	547
貸倒引当金	△24	△13
流動資産合計	16,715	13,808
固定資産		
有形固定資産		
建物・構築物(純額)	1,315	1,282
土地	2,847	2,859
その他(純額)	166	166
有形固定資産合計	4,328	4,307
無形固定資産	41	39
投資その他の資産		
投資有価証券	254	250
破産更生債権等	1,596	1,592
その他	66	61
貸倒引当金	△1,596	△1,592
投資その他の資産合計	320	312
固定資産合計	4,689	4,659
資産合計	21,404	18,468
負債の部		
流動負債		
支払手形・工事未払金等	8,902	5,535
短期借入金	932	932
未成工事受入金	961	1,257
完成工事補償引当金	9	8
賞与引当金	286	149
債務保証損失引当金	125	122
その他	487	559
流動負債合計	11,704	8,565
固定負債		
長期借入金	80	64
長期未払金	317	304
繰延税金負債	43	43
再評価に係る繰延税金負債	515	515
退職給付に係る負債	98	99
その他	83	81
固定負債合計	1,137	1,108
負債合計	12,842	9,673

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成26年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成26年9月30日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,886	1,886
資本剰余金	2,048	2,048
利益剰余金	3,739	3,971
自己株式	△4	△4
株主資本合計	7,669	7,901
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	1	2
土地再評価差額金	891	891
その他の包括利益累計額合計	892	893
純資産合計	8,562	8,795
負債純資産合計	21,404	18,468

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第2四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年9月30日)
売上高	13,143	13,550
売上原価	12,319	12,557
売上総利益	823	993
販売費及び一般管理費	643	625
営業利益	179	367
営業外収益		
受取利息及び配当金	1	1
貸倒引当金戻入額	15	13
保険配当金	3	3
その他	10	8
営業外収益合計	30	27
営業外費用		
支払利息	14	11
その他	0	2
営業外費用合計	14	14
経常利益	195	380
特別利益		
固定資産売却益	2	1
投資有価証券売却益	-	10
貸倒引当金戻入額	4	2
債務保証損失引当金戻入額	3	3
特別利益合計	9	16
特別損失		
固定資産除却損	0	0
特別損失合計	0	0
税金等調整前四半期純利益	204	397
法人税、住民税及び事業税	23	49
法人税等合計	23	49
少数株主損益調整前四半期純利益	180	348
四半期純利益	180	348

四半期連結包括利益計算書

第2四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年9月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益	180	348
その他の包括利益		
其他有価証券評価差額金	0	1
その他の包括利益合計	0	1
四半期包括利益	180	349
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	180	349

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	204	397
減価償却費	58	58
貸倒引当金の増減額(△は減少)	△64	△15
完成工事補償引当金の増減額(△は減少)	4	△0
賞与引当金の増減額(△は減少)	△55	△137
工事損失引当金の増減額(△は減少)	22	-
債務保証損失引当金の増減額(△は減少)	△3	△3
退職給付引当金の増減額(△は減少)	2	-
退職給付に係る負債の増減額(△は減少)	-	0
破産更生債権等の増減額(△は増加)	52	4
受取利息及び受取配当金	△1	△1
支払利息	14	11
売上債権の増減額(△は増加)	4,714	4,240
未成工事支出金の増減額(△は増加)	△156	△57
たな卸資産の増減額(△は増加)	2	△3
仕入債務の増減額(△は減少)	△3,750	△3,406
未成工事受入金の増減額(△は減少)	△216	296
その他	△303	△66
小計	525	1,318
利息及び配当金の受取額	1	1
利息の支払額	△17	△11
法人税等の支払額	△64	△53
営業活動によるキャッシュ・フロー	445	1,253
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△25	△25
有形固定資産の売却による収入	12	1
その他	4	18
投資活動によるキャッシュ・フロー	△9	△6
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額(△は減少)	△500	-
長期借入金の返済による支出	△16	△16
自己株式の取得による支出	△0	△0
配当金の支払額	△74	△112
その他	△14	△20
財務活動によるキャッシュ・フロー	△605	△149
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	△169	1,098
現金及び現金同等物の期首残高	6,841	6,635
現金及び現金同等物の四半期末残高	6,672	7,733

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

前第2四半期連結累計期間(自 平成25年4月1日 至 平成25年9月30日)

1. 配当金支払額

決議	株式の種類	配当金の総額 (百万円)	1株当たり 配当額(円)	基準日	効力発生日	配当の原資
平成25年6月27日 定時株主総会	普通株式	77	1.00	平成25年3月31日	平成25年6月28日	利益剰余金

2. 基準日が当第2四半期連結累計期間に属する配当のうち、配当の効力発生日が当第2四半期連結会計期間の末日後となるもの

該当事項はありません。

当第2四半期連結累計期間(自 平成26年4月1日 至 平成26年9月30日)

1. 配当金支払額

決議	株式の種類	配当金の総額 (百万円)	1株当たり 配当額(円)	基準日	効力発生日	配当の原資
平成26年6月27日 定時株主総会	普通株式	116	1.50	平成26年3月31日	平成26年6月30日	利益剰余金

2. 基準日が当第2四半期連結累計期間に属する配当のうち、配当の効力発生日が当第2四半期連結会計期間の末日後となるもの

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第2四半期連結累計期間(自 平成25年4月1日 至 平成25年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント				合計	調整額 (注1)	四半期連結損益 計算書計上額 (注2)
	土木関連	建築関連	兼業事業	計			
売上高							
外部顧客への売上高	3,951	8,941	250	13,143	13,143	—	13,143
セグメント間の内部売上高又は振替高	—	—	128	128	128	△128	—
計	3,951	8,941	379	13,271	13,271	△128	13,143
セグメント利益	278	467	123	870	870	△47	823

(注)1 セグメント利益の調整額は、セグメント間取引消去47百万円であります。

(注)2 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の売上総利益と差異調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

II 当第2四半期連結累計期間(自 平成26年4月1日 至 平成26年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント				合計	調整額 (注1)	四半期連結損益 計算書計上額 (注2)
	土木関連	建築関連	兼業事業	計			
売上高							
外部顧客への売上高	4,988	8,300	261	13,550	13,550	—	13,550
セグメント間の内部売上高又は振替高	—	—	149	149	149	△149	—
計	4,988	8,300	410	13,699	13,699	△149	13,550
セグメント利益	400	544	82	1,027	1,027	△34	993

(注)1 セグメント利益の調整額は、セグメント間取引消去34百万円であります。

(注)2 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の売上総利益と差異調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

4. 補足情報

(1) 生産、受注及び販売の状況

連結：受注・完成・繰越工事高及び兼業事業比較

連 結	前四半期 平成26年3月期 第2四半期連結累計期間		当四半期 平成27年3月期 第2四半期連結累計期間		増減金額		前 年 同 期 比	(参考) 前期 平成26年3月期 連結会計年度	
	金 額	構成比	金 額	構成比				金 額	構成比
	工 事 関 係	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
受注 工事高	土木関連	5,889	24.7	4,436	30.1	△ 1,452	△ 24.7	10,296	29.4
	建築関連	17,995	75.3	10,298	69.9	△ 7,697	△ 42.8	24,755	70.6
	合計	23,885	100.0	14,735	100.0	△ 9,149	△ 38.3	35,051	100.0
完成 工事高	土木関連	3,951	30.6	4,988	37.5	1,037	26.3	9,620	29.9
	建築関連	8,941	69.4	8,300	62.5	△ 640	△ 7.2	22,599	70.1
	合計	12,892	100.0	13,289	100.0	396	3.1	32,219	100.0
繰越 工事高	土木関連	7,697	29.5	5,884	30.3	△ 1,813	△ 23.6	6,435	35.8
	建築関連	18,437	70.5	13,536	69.7	△ 4,900	△ 26.6	11,539	64.2
	合計	26,135	100.0	19,421	100.0	△ 6,714	△ 25.7	17,975	100.0
兼 業 事 業	百万円		百万円		百万円	%	百万円		
受 注 高	250		261		10	4.3	640		
完 成 高	250		261		10	4.3	640		
合 計	百万円		百万円		百万円	%	百万円		
受 注 高	24,135		14,996		△ 9,139	△ 37.9	35,691		
売 上 高	13,143		13,550		407	3.1	32,859		
繰 越 高	26,135		19,421		△ 6,714	△ 25.7	17,975		

個別：受注・完成・繰越工事高及び兼業事業比較

個 別		前四半期 平成26年3月期 第2四半期累計期間		当四半期 平成27年3月期 第2四半期累計期間		増減金額		前 年 同 期 比	(参考) 前期 平成26年3月期 事業年度	
		金 額	構成比	金 額	構成比	金 額	構成比		金 額	構成比
工 事 関 係		百万円	%	百万円	%	百万円	%		百万円	%
受注 工事高	土木関連	官庁	4,268		2,551		△ 1,716	△ 40.2	6,976	
		民間	1,184		1,206		21	1.8	1,562	
		合計	5,453	25.5	3,758	33.1	△ 1,695	△ 31.1	8,538	32.5
	建築関連	官庁	2,883		2,024		△ 859	△ 29.8	2,482	
		民間	13,018		5,573		△ 7,445	△ 57.2	15,263	
		合計	15,901	74.5	7,597	66.9	△ 8,304	△ 52.2	17,745	67.5
	合計	官庁	7,152	33.5	4,576	40.3	△ 2,575	△ 36.0	9,459	36.0
		民間	14,203	66.5	6,780	59.7	△ 7,423	△ 52.3	16,825	64.0
		合計	21,355	100.0	11,356	100.0	△ 9,999	△ 46.8	26,284	100.0
完成 工事高	土木関連	官庁	2,655		3,805		1,149	43.3	7,004	
		民間	979		617		△ 361	△ 36.9	575	
		合計	3,635	31.9	4,422	42.6	787	21.7	7,580	30.4
	建築関連	官庁	919		1,510		591	64.3	4,092	
		民間	6,829		4,439		△ 2,390	△ 35.0	13,240	
		合計	7,749	68.1	5,950	57.4	△ 1,798	△ 23.2	17,333	69.6
	合計	官庁	3,575	31.4	5,315	51.2	1,740	48.7	11,096	44.5
		民間	7,809	68.6	5,057	48.8	△ 2,751	△ 35.2	13,816	55.5
		合計	11,384	100.0	10,373	100.0	△ 1,011	△ 8.9	24,913	100.0
繰越 工事高	土木関連	官庁	6,247		4,315		△ 1,931	△ 30.9	4,634	
		民間	1,237		1,161		△ 76	△ 6.2	1,032	
		合計	7,485	30.4	5,477	31.4	△ 2,008	△ 26.8	5,667	38.7
	建築関連	官庁	3,221		3,371		149	4.7	1,257	
		民間	13,901		8,604		△ 5,296	△ 38.1	7,712	
		合計	17,123	69.6	11,976	68.6	△ 5,146	△ 30.1	8,970	61.3
	合計	官庁	9,469	38.5	7,687	44.0	△ 1,781	△ 18.8	5,892	40.3
		民間	15,139	61.5	9,765	56.0	△ 5,373	△ 35.5	8,745	59.7
		合計	24,608	100.0	17,453	100.0	△ 7,154	△ 29.1	14,637	100.0
兼 業 事 業		百万円		百万円		百万円	%	百万円		
受 注 高		250		279		29	11.7	582		
完 成 高		250		279		29	11.7	582		
合 計		百万円		百万円		百万円	%	百万円		
受 注 高		21,605		11,635		△ 9,969	△ 46.1	26,867		
売 上 高		11,634		10,652		△ 982	△ 8.4	25,496		
繰 越 高		24,608		17,453		△ 7,154	△ 29.1	14,637		